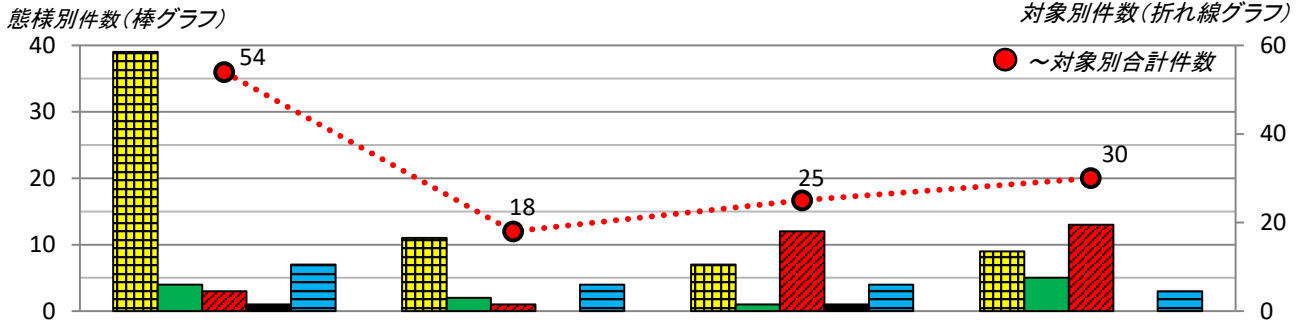


声掛け等事案の認知状況【令和8年上半期】

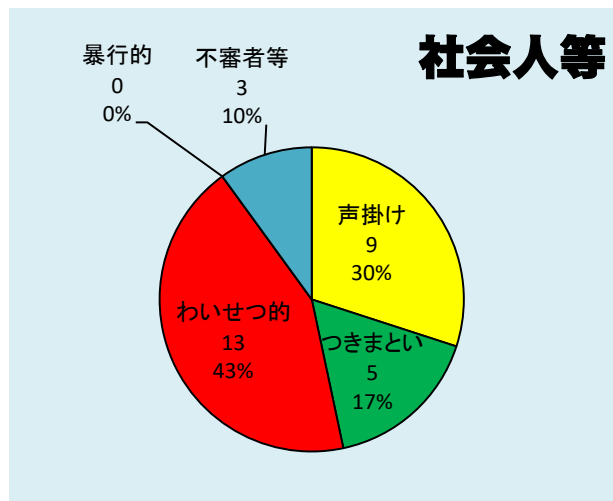
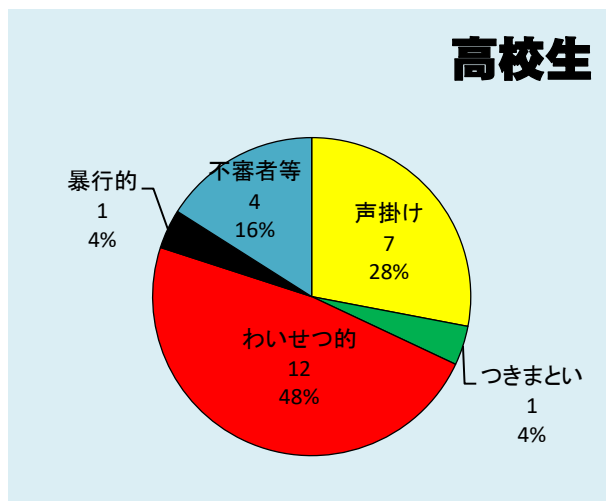
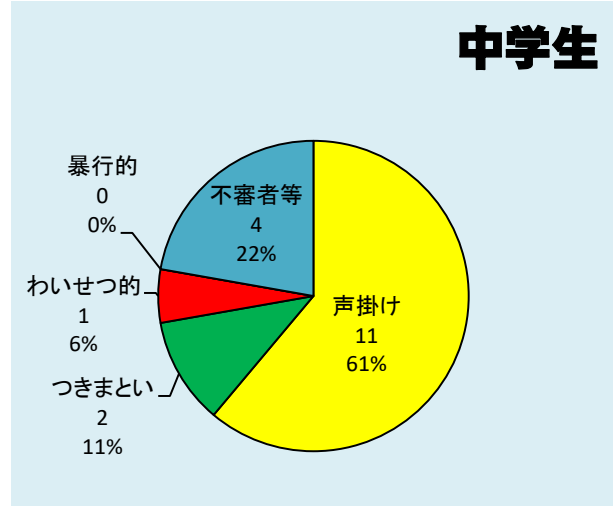
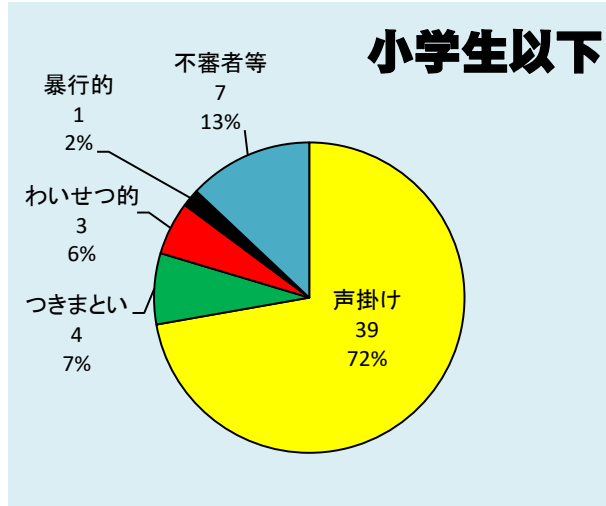
1 本資料について

- 声掛け行為……対象者(被害者)に卑わいな言葉、誘惑する言葉、乱暴な言葉などを掛ける行為
- つきまとい行為……対象者(被害者)につきまとい、立ちふさがり、待ち伏せするなどの行為
- わいせつの行為……対象者(被害者)に抱きつき、触れるほか、のぞき見、盗撮、身体を露出するなどの行為
- 暴行的行為……対象者(被害者)の手、足、衣服等をつかむ、叩く、引っ張る、物を投げつけるなどの行為
- 不審者等……上記4つの行為に該当しない行為で、容姿を写真撮影する、見つめるなどの不審な行為

2 発生状況(令和8年上半期)

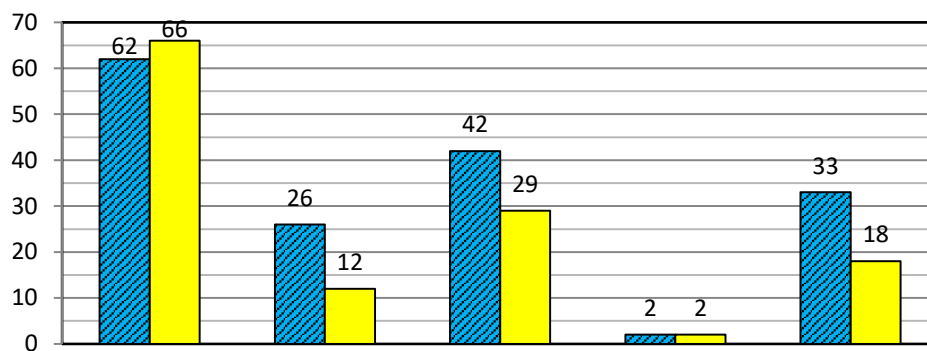


対象		小学生以下	中学生	高校生	社会人等	合計(件)
態様	声掛け	39	11	7	9	66
	つきまとい	4	2	1	5	12
	わいせつ	3	1	12	13	29
	暴行	1	0	1	0	2
	不審者等	7	4	4	3	18
合計(件)		54	18	25	30	127



3 前年との対比

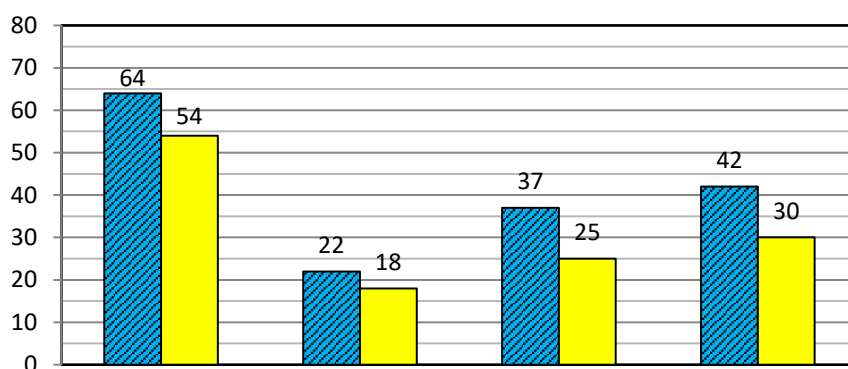
(1) 態様別



区分	声掛け	つきまとい	わいせつ的	暴行的	不審者等	合計
令和6年上半期	62	26	42	2	33	165
令和7年上半期	66	12	29	2	18	127
前年比	+4	-14	-13	0	-15	-38

- 令和8年上半期の認知件数は127件で、前年より38件減少した。
- 態様別に見ると、【声掛け】のみが増加している。

(2) 対象者別



区分	小学生以下	中学生	高校生	社会人等	合計
令和6年上半期	64	22	37	42	165
令和7年上半期	54	18	25	30	127
前年比	-10	-4	-12	-12	-38

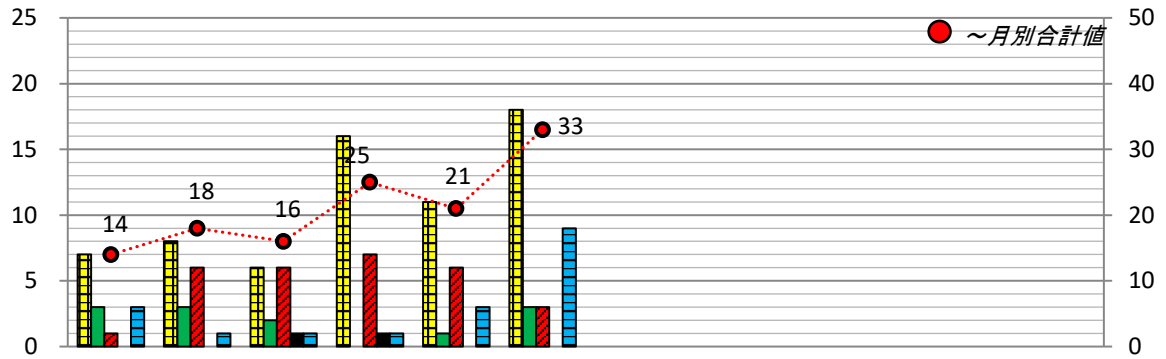
- 対象者別に見ると、全ての対象者において減少傾向にある。

4 【月別】認知件数

(1) 態様別

態様別件数(棒グラフ)

月別件数(折れ線グラフ)

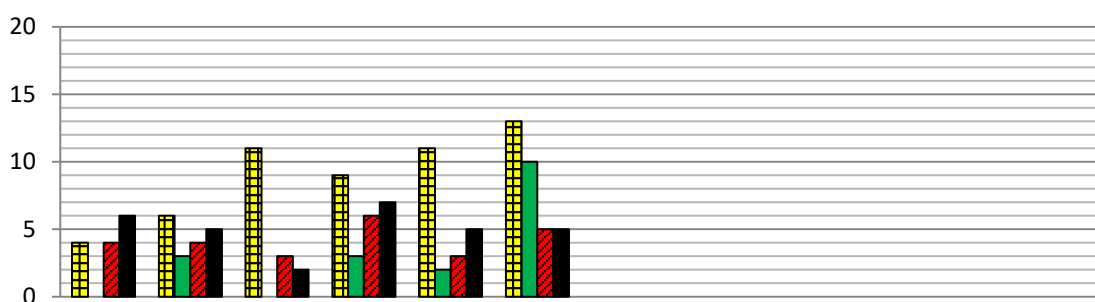


態様 / 月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計(件)
声掛け	7	8	6	16	11	18	—	—	—	—	—	—	66
つきまとい	3	3	2	—	1	3	—	—	—	—	—	—	12
わいせつ的	1	6	6	7	6	3	—	—	—	—	—	—	29
暴行的	—	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	2
不審者等	3	1	1	1	3	9	—	—	—	—	—	—	18
合計(件)	14	18	16	25	21	33	0	0	0	0	0	0	127

● 令和8年上半期は【6月】の認知件数が最も多い。

(2) 対象別

対象別件数

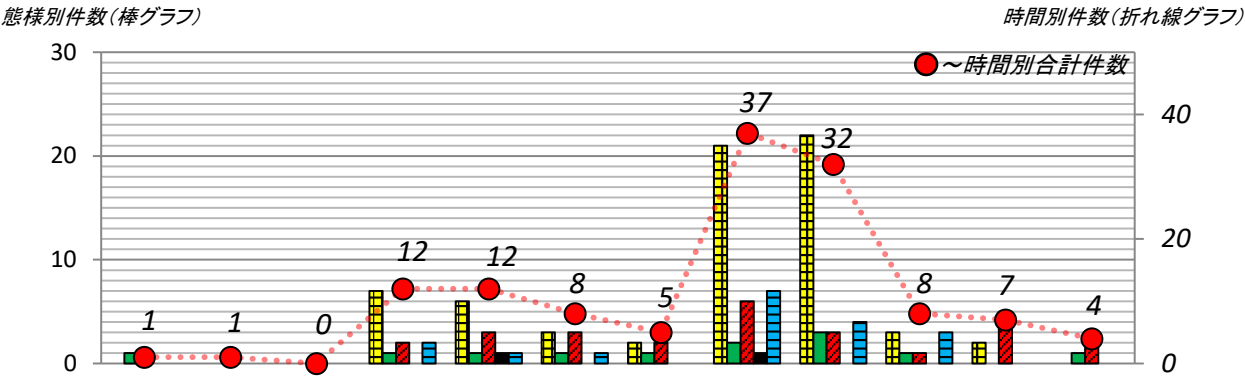


対象 / 月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計(件)
小学生以下	4	6	11	9	11	13	—	—	—	—	—	—	54
中学生	—	3	—	3	2	10	—	—	—	—	—	—	18
高校生	4	4	3	6	3	5	—	—	—	—	—	—	25
社会人等	6	5	2	7	5	5	—	—	—	—	—	—	30
合計(件)	14	18	16	25	21	33	0	0	0	0	0	0	127

● 対象別に見ると、【小学生以下】の件数が最も多い。

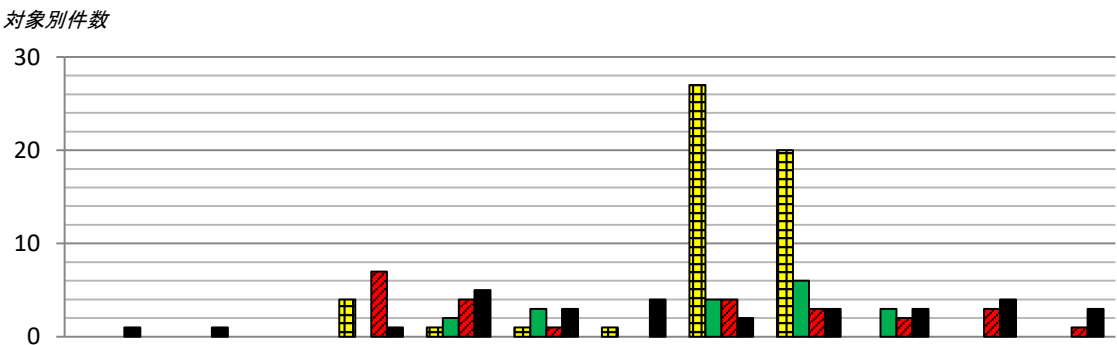
5 【発生時間帯別】認知件数

(1) 態様別



● 何れの態様も午後2時から午後6時までの下校時間帯に発生が集中しており、注意を要する時間帯となっている。

(2) 対象別

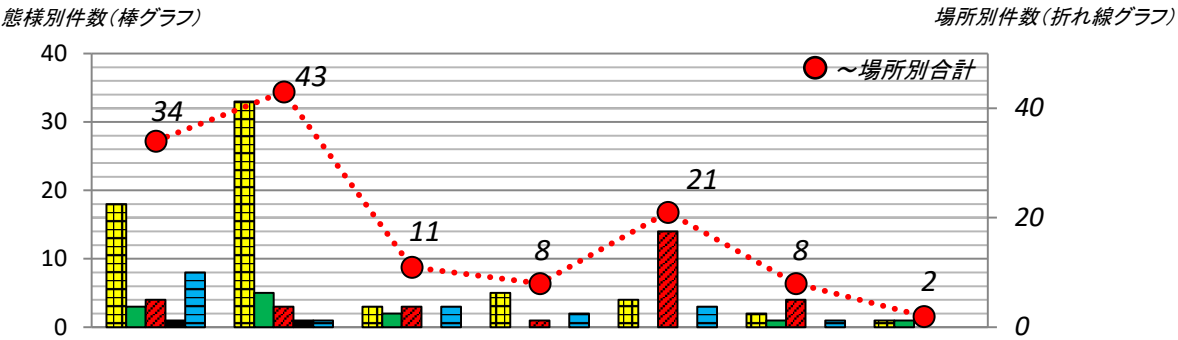


対象/時間	0:00 ~ 1:59	2:00 ~ 3:59	4:00 ~ 5:59	6:00 ~ 7:59	8:00 ~ 9:59	10:00 ~ 11:59	12:00 ~ 13:59	14:00 ~ 15:59	16:00 ~ 17:59	18:00 ~ 19:59	20:00 ~ 21:59	22:00 ~ 23:59	合計 (件)
小学生以下	-	-	-	4	1	1	1	27	20	-	-	-	54
中学生	-	-	-	-	2	3	-	4	6	3	-	-	18
高校生	-	-	-	7	4	1	-	4	3	2	3	1	25
社会人等	1	1	-	1	5	3	4	2	3	3	4	3	30
合計(件)	1	1	0	12	12	8	5	37	32	8	7	4	127

● 特に、【小学生以下】を対象とした事案の8割以上が午後2時から午後6時までの間に発生しており、注意を要する時間帯となっている。

6 【発生場所別】認知件数

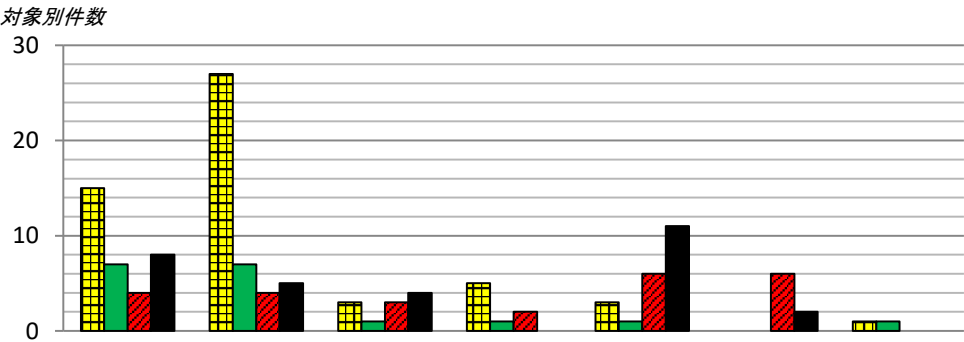
(1) 態様別



態様/場所	表通り	裏通り	駐車場	公園	建物内	電車・バス	その他	合計(件)
声掛け	18	33	3	5	4	2	1	66
つきまとい	3	5	2	—	—	1	1	12
わいせつ的	4	3	3	1	14	4	—	29
暴行的	1	1	—	—	—	—	—	2
不審者等	8	1	3	2	3	1	—	18
合計(件)	34	43	11	8	21	8	2	127

- 全体的に【裏通り】での発生が最も多く、次いで【表通り】、【建物内】の順に多い。
- 【わいせつ的】は【建物内】での発生が最も多く、【建物内】で発生した事案の6割以上を占める。

(2) 対象別



対象 / 場所	表通り	裏通り	駐車場	公園	建物内	電車・バス	その他	合計(件)
小学生以下	15	27	3	5	3	—	1	54
中学生	7	7	1	1	1	—	1	18
高校生	4	4	3	2	6	6	—	25
社会人等	8	5	4	—	11	2	—	30
合計(件)	34	43	11	8	21	8	2	127

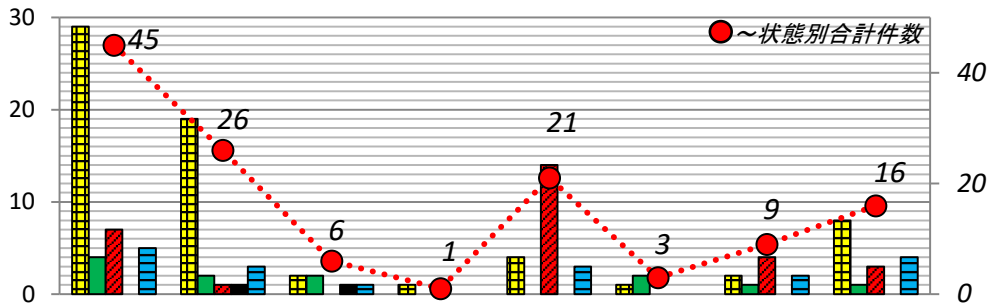
- 【小学生以下】【中学生】は、路上(【表通り】【裏通り】)での発生が多い。
- 【高校生】【社会人等】は、他の対象と比べると【建物内】での発生が多く、【電車・バス】でも発生がある。

7 【対象者の状態別】認知件数

(1) 態様別

態様別件数(棒グラフ)

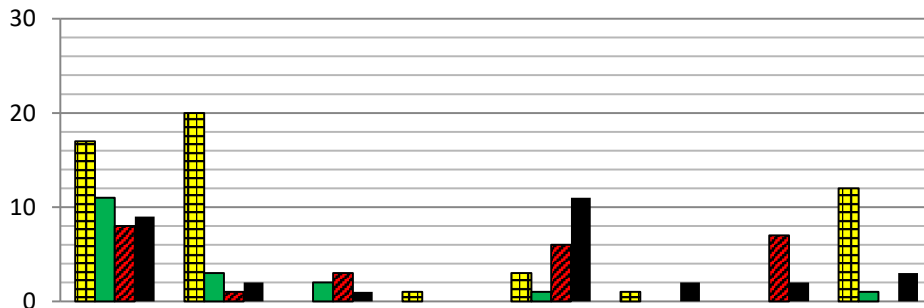
状態別件数(折れ線グラフ)



● 【声掛け】【つきまとい】は対象者が歩行中(【歩行単独】【歩行複数】)の発生が多い。

(2) 対象別

対象別件数



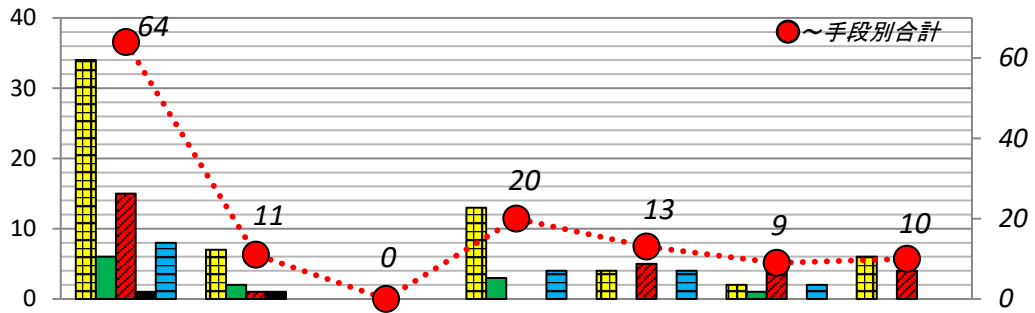
● 【小学生以下】【中学生】は歩行中(【歩行単独】【歩行複数】)での被害が6割以上を占めている。

8 【行為者の接近手段別】認知件数

(1) 態様別

態様別件数(棒グラフ)

手段別件数(折れ線グラフ)

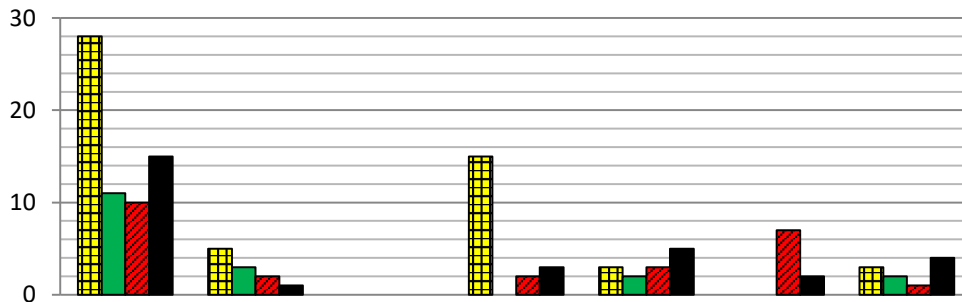


態様 / 手段	徒歩	自転車	バイク	自動車	建物内	電車バス	その他	合計(件)
声掛け	34	7	-	13	4	2	6	66
つきまとい	6	2	-	3	-	1	-	12
わいせつ	15	1	-	-	5	4	4	29
暴行的	1	1	-	-	-	-	-	2
不審者等	8	-	-	4	4	2	-	18
合計(件)	64	11	-	20	13	9	10	127

- 行為者の接近手段は、【徒歩】が全体の約半数を占めており、次いで【自動車】【建物内】の順に多い。
- 全体的に徒歩での接近が多い。

(2) 対象別

対象別件数



対象 / 手段	徒歩	自転車	バイク	自動車	建物内	電車バス	その他	合計(件)
小学生以下	28	5	-	15	3	-	3	54
中学生	11	3	-	-	2	-	2	18
高校生	10	2	-	2	3	7	1	25
社会人等	15	1	-	3	5	2	4	30
合計(件)	64	11	-	20	13	9	10	127

- 何れの年代も、【徒歩】での接近が最も多い。
- 【小学生以下】は、【徒歩】に次いで、【自動車】による接近が多い。